

## 今回のMEMO

### 1. 「れいわ新選組」山本太郎さんへの提案（渡辺てる子さんへ） NEWニューディール（NND）

- (1) 地方振興公社により中年世代を中心に数百万人を正規常用雇用し地方へ派遣・定住化  
⇒ ロスジェネ世代の救済（100万人以上）＋ 地域経済再生（様々なニーズへの対応とスキル蓄積）
- (2) 非正規雇用を行う企業に「社会保険税」を課税  
⇒ 非正規を低コスト労働力とさせない ＋ 非正規の無保険を救済  
（老齢・障害・遺族年金保険、健康・介護保険、失業・労災保険）  
正規と非正規の採用コストが変わらないか非正規の方が高い状態にすることで非正規雇用への経済的インセンティブを低下させ、それを背景に職業斡旋法などの非正規法を廃止へ  
1人親方のような「個人請負業」に対する厳しい労働保護規制も必要（尻抜けとなる）  
中小零細企業への支援の拡充

#### （渡辺てる子さんからの提案）

- 最低賃金制度を2段階にして、非正規>正規、とする（単位時間給は非正規の方が高い状態）  
（あまり効果がないかもしれない＝大半の正規労賃は最低賃金よりもかなり高い水準）

### 2. 「れいわ新選組」政策でやめたほうがいいもの

- ①失敗するから、②バラマキ型政策は財源多くして効果少なし）

<https://reiwa-shinsengumi.com/policy/>

- (1) 毎月3万円のデフレ給付金
- (2) 奨学金徳政令 ⇒ 徳政令の形を取らなくても、別の方法で困っている人を救済可能
- (3) 2%インフレで国債の発行をやめるという「経済プラモデル的国債政策」

### 3. MMTのキモ

- \* 自国通貨建ての国債はデフォルト（債務不履行）しない  
（支出能力に制限がない主権通貨国の政府＝財政支出や国債購入を必要な時に必要なだけ可能）
- \* インフレにならない限り国債発行に限度や天井はない  
⇒ 形式論としては「○」、実質論としては「×」
- \* 中央銀行（日銀）による国債の直接引受はOK、インフレは金融引締めや増税で対応できる  
⇒ 放漫財政への歯止めが利かない、一旦火が付いたインフレ退治は容易ではない